

アンケート自由記載

●今後在宅医療・介護連携推進の為、どのような情報が必要

連携お助けブックや情報共有

- ・連携支援センター“縁”の活動等をあまり把握していないので、何の情報を求めているか分かりません。
- ・協議会で取りまとめられた内容や共通課題への対応を今後も発信してほしい。
- ・医療依存度の高い利用者様が増えたり施設の入所を希望される方がいるので往診ができる Dr や施設の情報ががあると助かります。
- ・クリニックにおける訪問診療が可能な曜日、時間、地域等知りえればと思う。
- ・往診してくれる先生の情報。
- ・講演会のお知らせがあれば欲しいです。
- ・病院の情報、市のサービスの情報を教えてほしい。
- ・訪問看護ステーションやデイ施設のそれぞれの紹介や特徴等をのせていただくのはいかがでしょうか。
- ・お互いの特徴や役割の理解。
- ・フレイル対策情報。
- ・直近 1 ヶ月の訪問看護の回数・・・1 ヶ月何人どの施設が行っているか。昨年度の在宅介護での死亡数・原因。

事例検討や紹介

- ・具体例の紹介などがあると参考になります。
- ・市内の連携の実際・良かったケース、検討のケース等質の向上に役立つもの。
- ・実施における困ったこと、良かった事などの具体例。各専門分野からの生の声。
- ・支援連携事例の掲載があると、イメージしやすいと思います。

シズケア

- ・担当医師、連携する訪問看護師などへタイムリーに情報発信、情報共有が行えるよう ICT など活用した「介護事業所⇔医療機関従事者」との掲示板形式の連絡手段確保。
- ・圏域内の介護及び薬剤師の方等と連絡体制を密にする連絡ノートが有ると良いと思います。

コロナ

- ・湖西市のコロナ感染者の医療体制、実績。
- ・例えば現在のコロナ感染の情報発信など、タイムリーな情報。
- ・コロナウイルスに関する情報。(湖西市内の感染者数、ワクチン接種の進行状況、高齢者施設のワクチン接種時期の目安。

- ・現在ではコロナウイルスの発生・感染時の専門職としての関わり方や各事業所における取組等の情報共有が求められるのではないかと。
- ・コロナの環境においては入院された方の情報が少なく対応に困ることがあります。特に住宅改修等希望された時など入院でその方の身体的な状況が分からず必要な計画書の作成が困難になっています。
- ・コロナ禍でここ 1 年で連携方法が変わってきた。退院支援をお願いされても、情報のみで本人確認のない状態で支援しなくてはならない状況下でどのようにしたら連携がスムーズにできるかわからない。
- ・現在コロナ禍にあり各施設の現状や問題点。コロナ前と変化のあった点など。
- ・コロナ禍でなかなか難しいと思いますが、顔の見える関係の構築がやはり必要だと思います。特に病院の先生と開業医の間の。
- ・情報とは少しちがいますが、コロナ感染により多職種が顔を合わせる機会が少なくなってきました。この状況の中で連携強化できる多職種研修??など何か検討していければ良いと思っていますが。

その他

- ・在宅診療をスムーズに行う為に電源の確保や 2~3 台の車が置ける駐車場の確保が必要です。
- ・訪問歯科を現在ほとんど行っていませんので、今後勉強し検討したいと思います。
- ・湖西病院相談室の相談員が看護師でソーシャルワークの専門ではない為、病院と在宅を結ぶために在宅の情報を知ってもらえると良いと思う。
- ・現在在宅にあたっては、ケアマネージャーさんから十分な情報をいただいています。
- ・情報は丁寧にいただいています。

●当センターに対してご意見ご要望

情報発信・共有

- ・どのような時に連携支援センターに相談すれば良いか今まで関わったケースがあれば教えてほしい。
- ・まずは情報共有の「場」作りを考えて下さい。一緒にがんばりましょう。
- ・できる範囲で医師会での活動等の情報があれば良い。
- ・市内の医療機関及び薬局の方との意見交換をする会の調整をお願いします。
- ・コロナで集合研修が難しいと思いますが、他の市町の取り組みを参考にして勉強会の開催や市内医療・介護連携に携わる人々の認識・知識の把握をして何が不足しているのかリサーチして取り組みをしたほうが良いと思います。ACP のガイドラインや在宅療養における知識力等。
- ・現状に加味しこのコロナ禍において医療介護連携ができるようにしてほしい。
- ・全職種向けに限らず旬の内容を載せて頂くとその分野の方々にとって役立つと思います。
- ・引き続き、様々な情報を発信して頂きたいと思います。情報交換や研修の機会がまた持

てる日常に戻ることを期待しています。

- ・専門職施設間の連携推進にとって支援センターは要だと思いますので宜しくお願いします。

看取り・独居高齢者

- ・在宅で看取りを希望される方（主治医が開業医、近医ではない場合等）が希望通り最後を迎えられるよう、相談を受けていただきたいと思います。先生の情報等宜しくお願いします。

- ・単身高齢者や在宅看取り介護等、難しい問題も山積していますが、連携を深め今後とも宜しくお願いします。

その他

- ・事務所でメール管理していたのでたよりなどはプリントされておらず、見る機会がありませんでした。今後はプリントを依頼しました。

- ・施設職員が相談することがあると思いますので宜しくお願いします。

- ・特になし。

- ・いつもご苦労様です。

- ・お世話になります。今後とも宜しくお願いします。